

取扱説明書

TKG-CS1

同軸ケーブルストリッパー

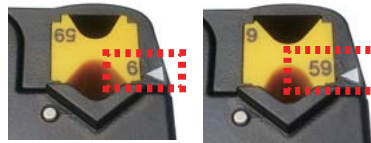
■ 本体概要



■ ケーブルの種類の切替え方



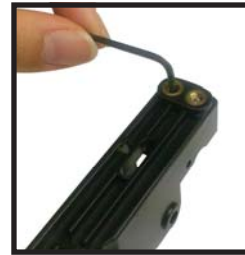
黄色のケーブル径調節スペーサーを取り外し、下記図の赤色枠内の様に、ケーブルに適合したサイズに合わせます。



RG6/U, 5C 用

RG59, 4C 用

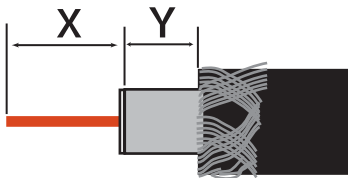
■ ケーブルを切る深さを調節したい場合



本体背面の六角レンチを取り出し、図のようにレンチを差し込み調整します。

時計回り → 深く切れます
反時計回り → 浅く切れます

■ ケーブルの切り幅を変更する場合



このXとYの切り幅を変更したい場合の調整方法をご説明します。



① 背面に付属されている六角レンチを使用し、本体横の「本体支持ピン」を押し、ピンを引き抜き本体を分解します。



② 刃の部分付近に「刃支持ピン」があり、このピンも六角レンチで押してピンを反対側から引き抜くと、刃2枚とバネを取り外せます。

③

距離	
外側～A	5mm
A～B	4mm
B～C	4mm
C～D	2mm
D～E	2mm

芯線に当たらない様にへこみがあります。

左側の刃
右側の刃
バネ

左の図の場合では
Bに左側の刃を挿入
Dに右側の刃を挿入

例) BとDに刃を挿入した場合

9mm 6mm

お好みの場所に、2枚の刃とバネを挿入して切り幅を決定します。2枚の刃は種類が異なります。注意してそれぞれの場所に挿入してください。バネは、右側の刃付近の空いている場所に挿入します。(④参照)

芯線の長さXmm、絶縁体の長さYmmの場合は、上記の例の通りとなります。

④ 1個ずつパーツをいれて、ピンを少しずつ押し込む

どうしても入らない場合は、こちらから六角レンチを入れて、ピンの通る道を調整するとピンが入りやすいです。

刃の挿入は少々コツが必要です。一気にパーツを全部入れてピンを通すのは難しい為、1個ずつ、パーツをいれてはピンを動かし、1部品ごとピンを通していくのがコツです。また、反対側の穴から六角レンチを突込み、ピンが通る道を調整すると、スムーズにピンが入りやすくなります。

⑤

正しくセット出来た図が右の通りとなります。